2025 第 41 週(令和7年 10 月6日~令和7年 10 月 12 日)

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部(加世田保健所) TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

 \star NISE (\mathcal{T} 1 \mathcal{T} 2): <u>Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology</u>

県内における百日咳の報告数は、10月15日時点で第41週は8件(第40週は15件)でした。また、 COVID-19の報告数は、当管内および県ともに減少傾向となりました。秋を迎え、寒暖差が大きくなっ てきました。外出後は手洗い・うがいをしっかり行い、体調管理に十分注意して過ごしましょう。

1 定点報告疾患の発生状況

	警	報	注意報	~						
疾患名		終息基準値	基準値	対象	36週	37週	38週	39週	40週	41週
急性呼吸器感染症(ARI)	_	-	ı	加世田	36.50	34.50	39.00	27.00	41.50	44.00
				指 宿	61.00	62.00	32.00	42.00	36.00	39.50
				県	64.49	72.07	61.46	58.00	63.49	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	-	-	-	0.50	-	0.50
				指 宿	-	-	-	0.50	0.50	-
				県	2.16	3.00	3.07	1.68	1.28	1.39
COVID-19	_	_	_	加世田	7.00	7.50	10.00	3.00	6.00	2.50
				指 宿	12.00	13.50	8.00	2.50	6.00	1.50
				県	13.75	13.04	8.79	6.98	6.00	4.82
RSウイルス感染症	_	-	-	加世田	-	-	3.00	-	2.00	-
				指 宿	5.00	2.00	2.00	1.00	2.00	-
				県	2.74	2.81	2.03	1.97	2.65	2.26
咽頭結膜熱	3.00	1.00	_	加世田	-	-	-	-	-	-
				指 宿	-	-	-	-	_	_
				県	0.45	0.65	0.81	0.48	0.81	0.77
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	加世田	2.00	2.00	-	1.00	-	-
				指 宿	-	-	-	-	-	-
				県	1.19	1.65	1.48	1.71	2.03	2.03
感染性胃腸炎	20.00	12.00	_	加世田	5.00	7.00	8.00	3.00	1.00	2.00
				指 宿	16.00	10.00	6.00	4.00	11.00	14.00
				県	4.39	4.97	4.35	3.65	4.26	4.06
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	-	-	-	-	-	-
				指 宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.10	0.32	0.13	0.23	0.06	0.19
手足口病	5.00	2.00	-	加世田	-	-	-	-	-	-
				指 宿	3.00	4.00	1.00	-	2.00	1.00
				県	0.26	0.29	0.26	0.13	0.06	0.10
伝染性紅斑	2.00	1.00	_	加世田	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00
				指 宿	7.00	6.00	5.00	4.00	5.00	5.00
				県	2.87	2.13	2.29	2.77	3.10	3.68
突発性発しん	_	_	_	加世田	-	-	_	-	_	2.00
				指 宿	-	-	-	-	-	-
				県	0.39	0.48	0.32	0.26	0.32	0.26
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	加世田	2.00	-	-	2.00	_	-
				指 宿	8.00	4.00	3.00	1.00	5.00	5.00
				県	1.58	1.39	0.55	0.52	0.35	0.55
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	-	-	-	-	_	-
				指 宿	1.00	-	-	-	-	1.00
				県	0.10	0.16	0.10	-	-	0.03

※鹿児島県のARI 報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患 警報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

(伝染性紅斑) (なし)

加世田保健所 (伝染性紅斑) (なし) 指宿保健所

2 全数報告疾患の発生状況(管内全ての医療機関から届出のあったー〜五類感染症)

第41週 百日咳 :1件(加世田) (10月6日~10月12日) ※第40週に梅毒:1件(加世田)追加

〇注意報発令中

3 南薩地域で注目すべき感染症

※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

(1) 急性呼吸器感染症(ARI)

第41週の報告数は、加世田保健所管内で88人(定点当たり44.00)でした。

指宿保健所管内では、79人(定点当たり 39.50)でした。

南薩地域内での年齢別報告数は,1~4歳(65人),5~9歳(60人),10~14歳(22人)の順に多く報告されています。

(2) COVID-19

第41週の報告数は、加世田保健所管内では5人(定点当たり2.50)でした。

指宿保健所管内では、3人(定点当たり 1.50)でした。

県全体では、275人(<u>定点当たり 4.82</u>)であり、減少傾向を認めます。

(3) 伝染性紅斑

第41週の報告数は、加世田保健所管内で 1人(定点当たり1.00)でした。

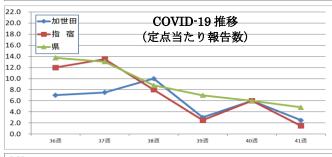
指宿保健所管内では、5人(定点当たり5.00)でした。

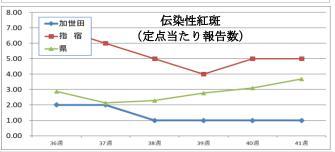
県全体では,114人(定点当たり

3.68) でした。

今週の話題







近年,増加傾向の梅毒の実態について

① 概要

梅毒は、梅毒トレポネーマという病原体によって感染する病気で、誰でも感染しうる病気です。梅毒に感染すると、3週間から6週間程度の潜伏期間を経て様々な症状が現れ、治療をしないまま放置していると、数年から数十年の間に心臓や血管、脳などの複数の臓器に病変が生じ、場合によっては死に至ることもあります。近年、日本で梅毒の感染者が急増しています。梅毒は主に性行為によって感染しますが、感染に気付きにくいことから、治療の遅れや感染拡大につながりやすい危険な感染症です。

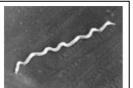


図1.梅毒トレポネーマの電子顕微鏡像

出典:梅毒(詳細版) | 国立健 康危機管理研究機構 感染症情 報提供サイト (jihs.go.jp)

② 梅毒の実態について





鹿児島県における梅毒の報告数(左図)は、増加傾向でしたが、直近 2024 年は減少に転じました。 男女別報告数の推移(右図)では、男性に多くなっています。

梅毒の主な症状や治療法、予防法については来週のコラムで解説する予定です。

梅毒患者が急増中!検査と治療であなた自身と大切な人、生まれてくる赤ちゃんを守ろう | 政府広報オンライン (gov-online.go.jp)